類別:機械器具 21 内臓機能検査用器具

管理医療機器 長時間心電用データレコーダ 35162000

特定保守管理医療機器「超小型防水ホルター心電計 Cardy 305 pico」のオプション品

Cardy Transfer Unit 05

【禁忌・禁止】

〈併用医療機器〉「相互作用の項参照」

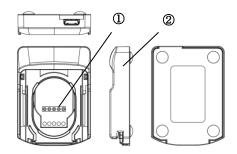
· MRI 検査を行う際は検査室に持ち込まないこと。

【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

外形寸法:39.4(W) x 53.5(H) x 10.9(D) [mm]±10%

重量: 13g±10%(USB ケーブル除く)



名称	主な原材料
① データコネクタピン	金
② ケース	ABS+PC

〈付属品〉

USB ケーブル

〈原理〉

PC に USB 接続した状態で、記録した Cardy 305 pico のデータを転送することができます。

【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

本装置は、Cardy 305 pico の記録したデータを PC ヘデータ 転送することを使用目的としています。

1. PC へのデータ転送機能

Cardy 305 pico で記録した心電図データを PC にデータ転送し、専用解析ソフトウェアで解析することができます。

【使用方法等】

記録終了した Cardy 305 pico を Cardy Transfer Unit 05 に 挿入して PC にデータ転送をおこないます。

〈組み合わせて使用する医療機器〉

販売名称	認証番号	
Cardy 305 pico	301AGBZX00063A01	
Cardy memo 02		

〈組み合わせて使用する非医療機器〉

(地グログとく)(1) 9 の外区/別域値/
USB ケーブル
PC

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 他の機器と接続するときは当社までお問い合わせください。
- 強い振動、衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。

- PC(USB)の電圧及び許容電流値(又は消費電力)に注意してください。
- コード類のとりはずしに際してはコードを持って引抜く など無理な力をかけないでください。
- 携帯電話端末などの無線通信システムから発射される電波により、当医用機器へ影響を及ぼす可能性がある。各医療現場で実状に応じた対応をしてください。
- 本装置にはサイバーセキュリティを確保する機能がありません。脅威にさらされた場合、被検者等の個人情報が外部へ流出する可能性があります。最新の「安全管理ガイドライン」に沿ったサイバーセキュリティの確保をしてください。

〈相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)〉

併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状	機序・危険因子
	措置方法	
磁気共鳴画像診断	検査室に持	MRI 装置への吸着、故
装置(MRI 装置)	ち込まない	障、破損、火傷等が
	こと。	起こる恐れがありま
		す。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

次の条件を満たしている環境下で保管してください。

輸送・保管温度: -20~60℃

輸送・保管湿度: 20~90%rh(結露なきこと)

〈耐用期間〉

下記の保守点検を行った場合 6 年(当社データによる自己 認証)但し、これは正規の保守点検などの推奨された環境 で使用された場合で、使用状況により差異が生じることが あります。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

使用前点榜

データコネクタピンの汚れの確認、外観の破損状態の確認 〈業者による保守点検事項〉

設置点検および定期点検

外観の破損状態の確認、本装置番号の確認、取扱説明書に 従った機器使用説明、付属品の確認、保証書の発行及び保 証内容の説明を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

ケンツメディコ株式会社

REL 0587-96-2081